

2023年度 つむぎ目白ルーム 職員アンケート改善策報告

いつもつむぎをご利用いただき、ありがとうございます。職員アンケートの結果および改善策の報告をいたします。
 今後も支援の質向上に努めてまいりますので、お気づきの点などございましたら、施設長またはスタッフにお気軽にお知らせください。

		質問内容	平均スコア (最大スコア5)	改善策・ご意見への対応について
業務改善について	Q2	入口や支援室、カフェ、トイレなど、ルーム内は清潔、整理整頓され、子どもが活動するに当たり安全な環境であるか。	4.5	毎日の清掃と定時での消毒を行っております。気付いた箇所がありましたらすぐに清掃が出来るよう心掛けております。
	Q3	業務中の休憩および休暇は適切に取れているか。	5.0	スタッフ同士が協力しあって、充分に取れるよう今後も行ってまいります。
	Q4	保護者様にアンケート調査等を行い、保護者様の意向や意見を把握し、業務改善につなげているか。	4.7	毎年アンケートを実施し、その結果をもとに業務改善を行っております。
	Q5	スタッフの資質、支援スキル向上のため研修の機会を確保しているか。	4.8	定期的に事業所内外にて研修を行っております。事業計画にも研修予定が記載しておりますのでそちらも合わせてご覧ください。
	Q6	業務改善について、ご意見をお聞かせください。		アンケートや研修を通して、日々の業務改善に努めてまいります。
適切な支援の提供について	Q7	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者様のニーズや課題を客観的に分析した上で個別支援計画を作成しているか。	4.7	潜在的なニーズの抽出も踏まえ、適切にアセスメント及び支援計画の作成を心掛けております。
	Q8	グループ活動や個別支援のプログラムは、支援目標に沿ったものになっているか。	4.5	適切に目標設定し、お子さまの様子に合わせたプログラム立案を心掛けております。
	Q9	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	4.7	固定化しないよう、日々のミーティングにてスタッフで意見を出し合い、プログラムを決めております。
	Q10	プログラム開始前にはスタッフ間で必ず打合せをし、その日行われる内容や役割分担について確認しているか。	5.0	必ず事前の打ち合わせを行い、プログラム内容や役割分担、ねらい、お子さまのの確認を行っております。
	Q11	支援終了後には、スタッフ間で必ず支援の振り返りを行い、気づいた点などを共有しているか。	5.0	グループ支援後は必ず当日中に振り返りを行い、次回のグループ支援への改善に繋げております。
	Q12	日々の支援内容を正しく記録し、支援の検証・改善につなげているか。	4.0	支援ごとに記録を作成しており、次回のご利用の際の検証・改善に繋げております。
	Q13	定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断し、適用期間内に次期個別支援計画の説明ができていないか。	4.7	半年に一度以上モニタリングを行い、お子さまにとって適切な支援が出来るよう努めております。
	Q14	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせで支援を行っているか。(自立支援と日常生活の充実のための活動、創作活動、地域交流の機会の提供、余暇の提供など)	4.5	5領域を基にした日々の日課・基本活動を軸に、お子さまが楽しみながら学ぶことができるよう日々の活動を組み合わせで検討しております。
	Q15	適切な支援の提供について、ご提案をお聞かせください。		適切にモニタリング・アセスメントを実施し、お子さまに合わせて作成された個別支援計画を基に、充実した支援が提供できるように努めてまいります。
保護者様との連携や関係機関について	Q16	日頃から子どもの状況を保護者様と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	4.7	支援ごとに保護者様との振り返りの時間を設け、お子さまの発達の状況や今後の支援についてお話をしております。
	Q17	所属の幼稚園や保育園等と連携し、相互理解や支援のアドバイス等に務めているか。	4.5	関係機関連携など活用しながら連携を行っております。
	Q18	児童発達支援事業所同士で連携をとり、利用児についての情報共有、相互理解に務めているか。	3.8	必要があれば相談支援事業所や保護者さまを介したりしながら連携を取っております。
	Q19	児童発達支援事業所から放課後等デイサービス事業所へ移行する場合、それまでの支援内容などの情報を提供するなどしているか。	4.2	相談支援事業所なども連携をとり、スムーズな就学に向けて情報を共有してまいります。
	Q20	児童発達支援センターや発達障害者支援センターなどの専門機関と連携し、助言や研修を受けているか。	4.3	必要があれば相談支援事業所や保護者さまを介したりしながら連携を取っております。
	Q21	地域自立支援協議会や社会福祉協議会など、地域連携を図るような会議に積極的に参加しているか。	4.0	地域の会議等に参加し、連携を図るよう心掛けております。
	Q22	障害の有無にかかわらず、子ども同士が関わる機会を設けているか。	4.2	あおぞら保育での関わりや法人内のどろんこ保育園、公園での体験学習などを通して様々なお子さまとの活動する機会を設けております。
	Q23	事業所の行事に地域住民を招待するなど、地域に開かれた事業運営を行っているか。	4.3	地域の児童発達支援事業所として広く認知いただけるよう様々な体験を通して、地域に根ざした事業所を目指しております。
	Q24	保護者様の子どもへの理解力・対応力の向上を図る観点から、保護者様の状況に合わせた適切な支援を行っているか。	4.7	日々の支援の振り返りにおいて、ご家庭でも出来ることや助言などをお伝えするよう心掛けております。
	Q25	関係機関や保護者様との連携について、ご提案をお聞かせください。		今後もより一層関係機関や保護者様と連携しながらお子さまの成長を支援してまいります。

2023年度 つむぎ目白ルーム 職員アンケート改善策報告

いつもつむぎをご利用いただき、ありがとうございます。職員アンケートの結果および改善策の報告をいたします。
今後も支援の質向上に努めてまいりますので、お気づきの点などございましたら、施設長またはスタッフにお気軽にお知らせください。

保護者様やお子さまへの対応などについて	Q26	契約、支援の内容、利用者負担などについて丁寧な説明を行っているか。	4.8	安心して通所いただけるよう丁寧な説明を心掛けております。
	Q27	保護者様からの子育ての悩みなどに対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	4.8	いつ、誰であっても相談に乗れるよう、日々の情報共有や研修にて支援の準備を行っています。
	Q28	保護者様同士が集まれる場の提供など、保護者様同士の連携につながる支援を行っているか。	4.7	就学座談会・お話し会・放課後等デイサービス座談会・パパ会などを通して保護者様同士の連携を図っております。
	Q29	子どもや保護者様からご意見・ご提案があった場合、迅速かつ適切に対応しているか。	4.8	なるべく早く、適切に対応できるよう心掛けております。
	Q30	掲示物やホームページなどで、活動内容やイベント開催告知など、子どもや保護者様に対して情報を発信できているか。	4.7	今後もより一層ブログなどを通して情報の発信をしていけるよう努力してまいります。
	Q31	障害のある子どもや保護者様との意思疎通や情報伝達のための配慮をしているか。(例:分かりやすい言葉がけをしているか、専門用語を使い過ぎていないかなど)	4.7	お子さま目線で話ができるよう心掛けております。
	Q32	個人情報の取扱いに十分注意しているか。	4.7	鍵付きの書庫に保管し、十分に留意しながら取り扱いをしています。
	Q33	スタッフ同士の連携や情報共有は適切に行われているか。	5.0	朝礼や終礼を通じて、情報共有するように心掛けております。また、業務日報などを活用しながら、スタッフ全員に情報が周知されるようにしております。
	Q34	保護者様や子どもへの対応などについて、ご提案をお聞かせください。		保護者さまやお子さまの心に寄り添った支援を今後も心掛けてまいります。
	非常時の対応について	Q35	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを、把握できているか。	4.7
Q36		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練を行っているか。	5.0	月一回避難訓練を実施し、非常時に対応できるよう準備をしています。
Q37		虐待を防止するため、スタッフの研修機会を確保するなど、適切な対応をしているか。	4.8	定期的に東京都の虐待防止研修にスタッフが参加し、事業所内での伝達研修の機会を設けております。
Q38		ヒヤリハット事例集を作成して、ルーム内で共有しているか。	4.8	事例集を元に共有・振り返りを行い、事故防止に努めております。
Q39		非常時の対応について、ご提案をお聞かせください。		防災訓練やマニュアルの読み合わせを通して、非常時に適切に対応できるように努めてまいります。
満足度について	Q40	子どもは必要な支援を受けられていると感じていますか。	4.7	今後も10より100のホンモノの体験を通して、お子さまの成長のお手伝いさせていただきます。
	Q41	つむぎの支援を通じて、子どもの変化や成長を実感することがあるか。	5.0	お子さまの成長を見守りながら、スタッフ自信も成長できるよう心掛けてまいります。
	Q42	設問事項に関わらず、ご提案などお聞かせください。		今後もつむぎでの支援を通して、お子さま一人ひとりの”にげん力”が育まれるように努めてまいります。

アンケート実施期間：2023年8月15日～9月5日

全回答数： 6

つむぎ目白ルーム
施設長 増田 義之